

10月から、後期高齢者医療制度で一部の方の
医療費の窓口負担割合が変わります

詳細 医療助成課

☎ 381-1403

	令和4年9月30日まで	令和4年10月1日から	
区分	医療費負担割合	医療費負担割合	要件（世帯単位で判定）
現役並みの所得者	3割	3割 (変更なし)	住民税の課税所得（＝課税標準額※）が145万円以上の被保険者と、同一世帯にいる被保険者の方
一定以上の所得者	1割 1カ月あたりの自己負担限度額は変更なし 外来（個人単位）…18,000円 外来＋入院（世帯単位）…57,600円	2割 (全体の約20%)	住民税「課税世帯」で同一世帯に課税所得（＝課税標準額※）28万円以上の被保険者がいる場合に、被保険者全員の「公的年金収入＋その他の合計所得金額」の合計が ●被保険者が1人の世帯→200万円以上の方 ●被保険者が2人以上の世帯→320万円以上の方
一般所得者など	1割	1割 (変更なし)	住民税「課税世帯」で上記に該当しない方 住民税「非課税世帯」の方

※「課税標準額」は、例年6月に発送される「市民税・道民税納税通知書」の2枚目または「公的年金所得に係る市民税・道民税特別徴収額の決定通知書」で確認できます。

負担割合見直しの背景
団塊の世代が75歳以上となり始め、医療費の増大が見込まれています。後期高齢者の医療費のうち、窓口負担分を除いた約4割は現役世代が負担しており、今後も負担は増加していく見通しです。
今回の見直しは、少子高齢化の中で現役世代の負担増加を抑え、国民皆保険を未来につないでいくためのものです。

後期高齢者医療の被保険者で、これまで医療費の窓口負担割合が1割負担だった方のうち、一定以上の所得がある方は、同世帯にいる被保険者とともに、10月から窓口負担割合が2割負担に変わります。
これに伴い、負担割合が変わらない方も含め、すべての被保険者の保険証（被保険者証）は有効期限が9月末までとなっております。
9月中に、10月から使える保険証を被保険者全員に郵送します。

変更になる方には、負担を抑える配慮措置があります
今回、2割負担となる方については、10月から3年間（令和7年9月診療分まで）、1カ月あたりの外来医療の負担増加額を3千円までに抑えます。（入院の医療費は対象外）
適用になる方には高額療養費として、事前に登録されている口座へ払い戻しされます。
高額療養費の口座が未登録の方には、10月以降に申請書が郵送されます。

1カ月の自己負担限度額は変わりません
1割負担から2割負担へ変わっても、1カ月の医療費の自己負担限度額は変わりません。

窓口負担割合の見直しに関するお問い合わせ先
コールセンター（北海道後期高齢者医療広域連合が設置）
☎ 0570-550-037
（9月15日～10月31日の平日 8時30分から17時30分まで）

ふだんの生活にプラス1 ここにもあるある！
協働のまちづくり

Part10

より良い地域を目指して、そこに暮らす人々が協力して取り組む「協働のまちづくり」。わたしたちの身近で行われている取り組みを紹介します。 [詳細] 市民生活課 ☎ 381-1124

映像でえべつの魅力を全国発信！

活動のお問い合わせ：メディネット江別 ☎・FAX: 389-3912
E-mail:n.yasuzi@gmail.com
HP:https://shimin.ebetsu.org/メディネット江別/えべつ tv/



全国に江別の魅力を紹介する取り組み「えべつ tv」は、江別のまち歩きや伝承芸能、市民活動団体が行うまちづくり活動やイベントなどを撮影し、編集した映像を配信しています。なかでも、江別100年（江別村の設置から100年）を祝って作られた市民の歌「風はみどり」に、江別の風景や歌詞の手話通訳をミックスした動画作品は、市民会館でも流されている代表的な作品となっております。

この取り組みで培われた映像技術はさまざまな場面で活用されており、カメラを駆使したまちづくり活動で地域に貢献しています。



第69回 江別市民文化祭 参加者募集

〔詳細〕 江別市文化協会事務局 ☎ 598-7161 (火・木・金 13:00～16:00)



江別市民文化祭の文芸部門・生活文化部門・展示部門の参加者を募集します。

△ 新型コロナウイルス感染症の動向により、延期・中止となる場合があります。

行事名	日時 / 会場	概要 / ￥ 参加料 / 申 参加方法 / 問 問い合わせ
短歌大会	10/23(日) 受付 13:00 開始 13:15 野幌公民館	￥ 500円 申 はがきに未発表の自由詠1首を記入し10/7(金)までに事務局(古寺 柳子さん ☎ 069-0831 野幌若葉町 22-1 ☎ 384-1955)へ郵送 問 菅野 礼子さん ☎ 385-5676
川柳大会	10/22(土) 13:00～17:00 野幌公民館	宿題は「模様」「旅」「あおい」の各2句詠。 ￥ 1,500円(親睦会費含む) 申 出席者は、10/19(水)までに問い合わせ先へ電話。句は当日持ち寄り。※投句のみ参加の方は適宜用紙に投句を記載し、問い合わせ先へ郵送またはファクス。前日必着(投句料 200円) 問 嶋口 幸美さん(☎ 069-0821 東野幌町 46-10 ☎・FAX 383-5556)
俳句大会	10/30(日) 13:00～17:00 中央公民館	兼題「吾亦紅(われもこう)」「虫」「当季雑詠」で1人3句以内。※投句者は当日出席必須 ￥ 500円 申 はがきまたは適宜用紙に投句を記載し、10/17(月)までに問い合わせ先へ郵送またはファクス 問 西村 栄一さん(☎ 067-0015 5条2丁目17番地 ☎・FAX 383-0641)
将棋大会 小・中学生の部 一般の部(3クラス)	11/6(日) 13:00～17:00 青年センター	￥ 小中学生の部と文化協会会員：無料、一般の部：500円※当日会場で支払い 申 会場で直接※13時まで 問 藤田 昌之さん ☎ 383-8565
一般展示	11/3(木・祝)～5(土) 野幌・大麻公民館・ コミュニティセンター	藤工藝、押し花、絵手紙などの展示。個人、市民サークルなどで参加できます。 ￥ 個人:500円、団体:2,000円(文化協会会員は無料) ※会場ごとの事前打合せ会議時支払い 申 申込書(各公民館で配布)に記載し、9/11(日)までに出品を希望する公民館へ直接申し込み 問 文化協会展示部長 岡村 祐子さん ☎ 389-5081 または 教育委員会 生涯学習課 ☎ 381-1060
市民菊花展	11/3(木・祝)～5(土) コミュニティセンター	市民と菊友会会員による菊花展。大菊小菊は不問(種目別審査規定あり)。 ￥ 1,000円 申 問 10/20(水)までに菊友会事務局(堀込 廣市さん ☎ 386-4519)へ電話
市民書道展	11/3(木・祝)～5(土) 野幌公民館	市内在住の方の書道展。未発表作品(漢字、かな、詩文、墨象など)を額装または軸装で出品。 ￥ 500円(文化協会会員は無料) 申 出品票(各公民館で配布)を10/1(土)までに提出 問 山田 静山さん ☎ 382-0793
市民美術展	10/26(水)～11/1(火) 野幌公民館	絵画・版画・切り絵などの展示。市内に在住または勤務する方(高校生以下不可)が参加できます。 ￥ 1,000円～2,500円※作品の大きさ、点数で異なる 申 作品の搬入受付は10/17(月)に野幌公民館ホールへ。居住地区ごとに受付時間が異なりますので応募出品票で確認してください※応募出品票は各公民館で9月中旬頃から配布 問 砂山 信一さん ☎ 385-1751
市民陶芸展	11/3(木・祝)～5(土) 野幌公民館	市内在住のアマチュアの方が対象。粘土で焼成した陶芸作品で1人1点展示できます。 ￥ 個人:500円、団体:1,000円 申 9/30(金)までに問い合わせ先へ電話 問 山下 洋子さん ☎ 384-1019
市民盆栽展	11/3(木・祝)～5(土) 野幌公民館	市内在住の方と盆栽同好会による盆栽展。 ￥ 1,000円 申 10/15(土)までに問い合わせ先へ電話 問 中川 隆さん ☎ 382-3965
市民華道展	11/3(木・祝)～5(土) コミュニティセンター	長テーブル1本(90cm×45cm)に2作くらいを展示できます。 ￥ 個人:500円※小学生と保護者で参加の場合は一組500円 申 10/15(土)までに問い合わせ先へ電話 問 笹原 邦子さん ☎・FAX 382-2096

※展示部門の開催時間は、10:00～17:00(最終日は16:00)

ふるさと納税で市内高校・大学を応援しませんか

〔詳細〕 企画課 ☎ 381-1015

ふるさと納税は、生まれ育った故郷や応援したい自治体に寄付ができる制度で、寄付金の使い道を指定することができます。その使い道に、江別市内の高校・大学が新たに加わり、特定の学校に対して寄付ができるようになりました。

寄付金は、翌年度に補助金として各学校へ交付され、修学支援や教育環境の充実に役立てられます。

また、寄付金額は、住民税・所得税の控除対象になり、市外に居住している方は、ふるさと納税の返礼品を受けることができます。

(※市内に住居票がある方は、返礼品を受け取れません)

市外に転出された各校の卒業生など、多くの方の申し込みをお待ちしています。詳細は右のQRコードから。



● ふるさと納税の申込方法

市ホームページに掲載しているポータルサイトから申し込み。インターネットを利用しない場合は、契約管財課(☎ 381-1147)へ問い合わせ。



● 寄付できる高校・大学

- ・江別高校
- ・野幌高校
- ・大麻高校
- ・とわの森三愛高校
- ・立命館慶祥高校
- ・酪農学園大学
- ・北翔大学
- ・札幌学院大学
- ・北海道情報大学